

# セットアップ手順

以下の2種類のアップデートの適用が必要になります。

| アップデート名              | 対象OS                |
|----------------------|---------------------|
| I .クライアントシステム アップデート | Windows 8、8.1、10、11 |
| II .サーバーシステム アップデート  | Windows 8、8.1、10、11 |

## 1.スタンドアロン環境（データ、マスタも同じP C）

I、II のアップデートを実行します。

## 2.クライアントサーバー環境（データ、マスタが異なるP C）

### ①クライアント環境でのセットアップ

I のアップデートを実行します。

### ②サーバー環境でのセットアップ

II のアップデートを実行します。

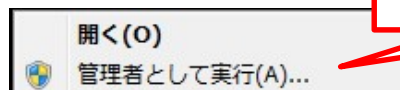
### （注意）

- ・インストール時はシステム終了し、クライアントサーバー環境では、誰もログインしていない状態で実行してください。
- ・クライアントサーバー環境で、クライアント側だけインストールし、サーバー側をインストールしていない場合、クライアント側の操作時にエラー発生する場合があります。  
サーバー側もインストールしてください。

## サーバーシステム アップデート

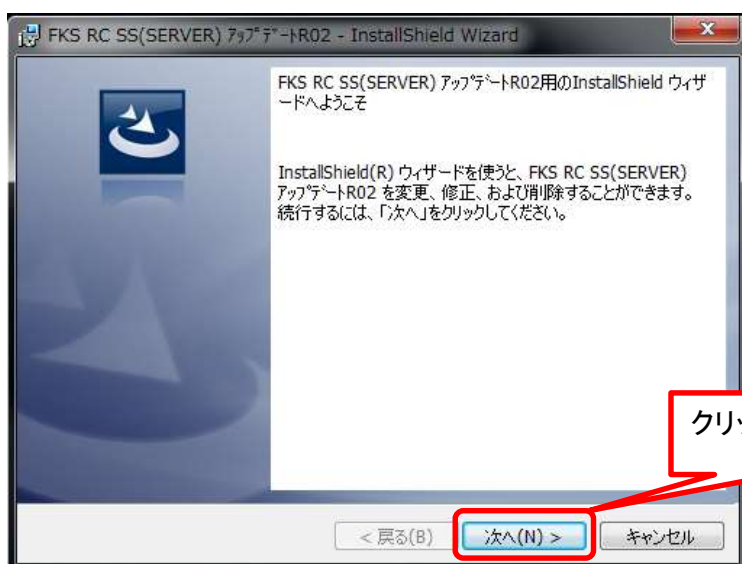
管理者権限のあるユーザーにてインストールしてください。

1. ダウンロードした「RC-SS\_SERVER\_Update\_R36.exe」を「管理者として実行」します。



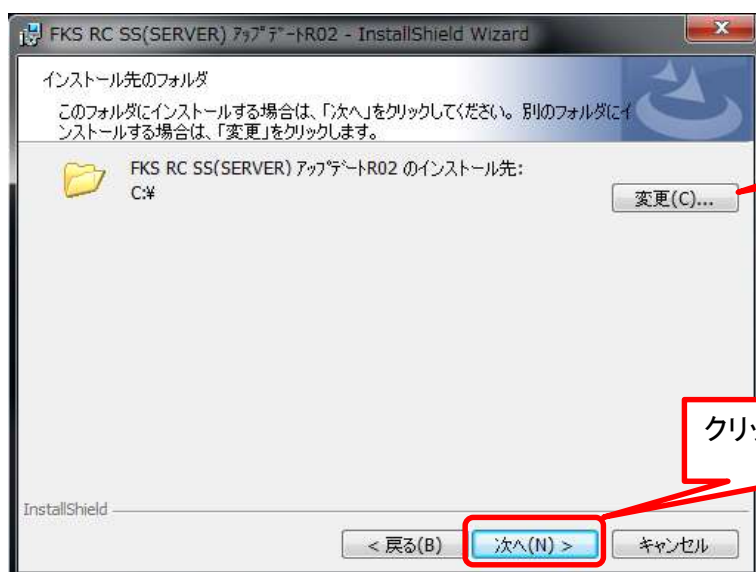
ファイルを選択し、右クリックメニューにて「管理者として実行」を選択します。

2. アップデート画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



クリックします。

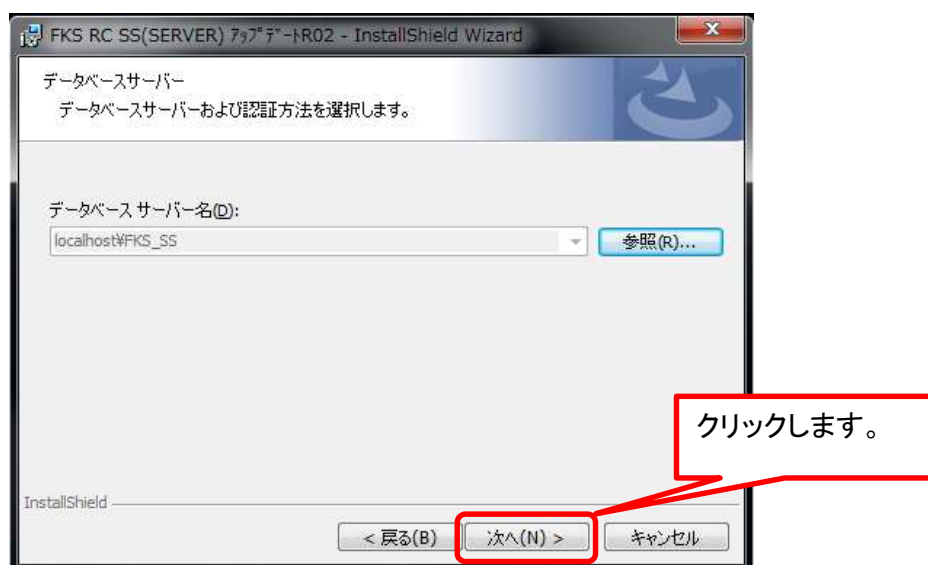
3. インストール先のフォルダ画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



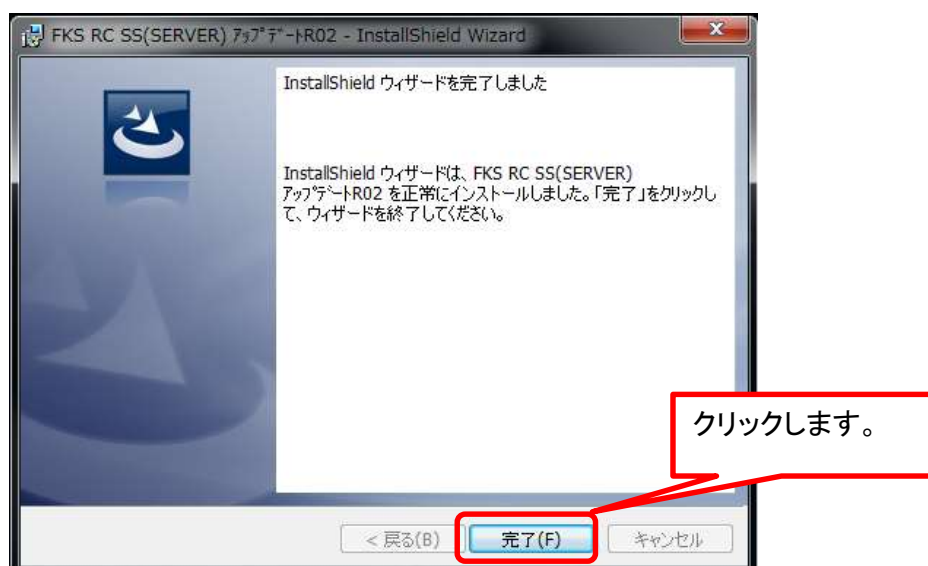
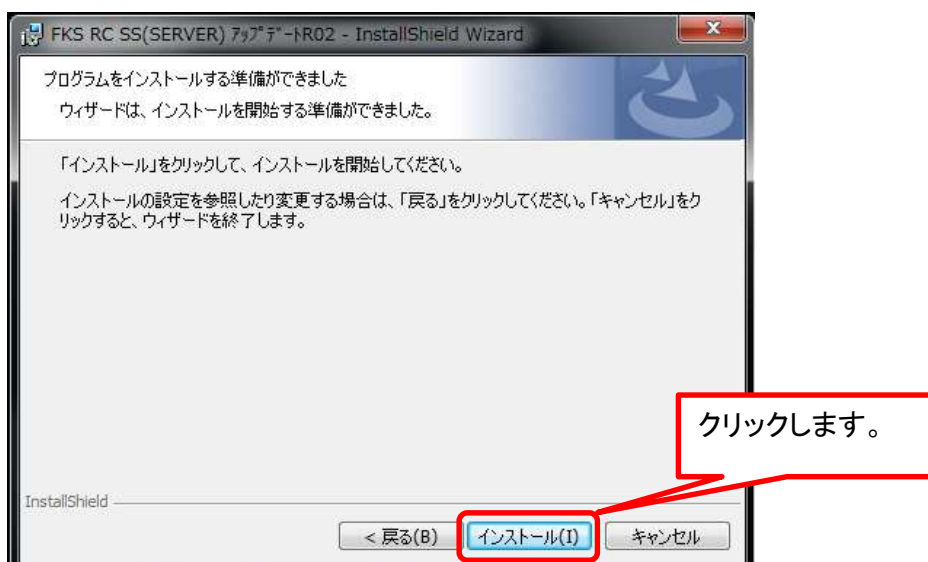
インストールドライブを変更する場合はクリックします。ドライブのみ変更可能です。

クリックします。

## 4. データベースサーバーの画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



## 5. 「インストール」をクリックします。



以上で終了です。

**FKS/RC SS      ソフトウェア修正情報**

[illegible]

※ 上記○印がお使いの製品バージョンによって発生する現象になります。

製品バージョンは、プロジェクト・物件一覧画面のオプションより確認することができます。



インストール後は、1.0.0.36になります。

※ 今回の修正版をインストール後、上記現象に該当する物件を再計算すると、前回の結果と異なった数量が算出される場合があります。